

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を想う。未来を想う。

商工中金

2020年12月21日

商工中金



音楽による地域活性化や被災地復興支援を続ける 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団様を金融面からサポート

商工中金は、地方公共団体や関係機関等と連携しながら、災害復旧や地域経済の改善に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（副都心営業部）は、公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団様（事務所：東京都杉並区、代表者：平井 俊邦様）に対し、新型コロナウイルス感染症の予防に必要な運転資金等2億円を、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンで融資しました。

同法人は、創立60年を超える日本有数のオーケストラです。年間100回を超えるオーケストラや多くの室内楽を公演するほか、2011年の東日本大震災後に開催している被災地での公演活動は約300回及ぶなど、芸術性と社会貢献が高く評価されています。

同法人は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令等を受け、約4ヶ月間に及ぶ公演の中止を余儀なくされました。一方で、厳しい環境下においても、政府が定める予防策に準拠した「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、徹底した予防対策のもとで公演活動を行っています。

商工中金は、同法人の取組みが、音楽を通じた異文化の交流や地域コミュニティの活性化に貢献すると考え、経営者との対話を通じた事業性評価を実施、事業計画の妥当性を検証したうえで、財務基盤の拡充に繋がる資本性劣後ローンを提供しました。合わせて事業計画の継続的なブラッシュアップや、民間金融機関に対してはシニアローンでの対応を働きかけるなど、金融取引体制の強化をサポートしています。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団様の概要】

所在地	東京都杉並区梅里 1-6-1
代表者	平井 俊邦様
業種	オーケストラ団体
従業員数	108名(2020年12月現在)
設立	1956年6月

